

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布しています。

9月30日の県総合防災訓練に対応して

8時27分に富山市内で震度7の地震が発生という想定。スマホの緊急速報エリアメールでも訓練として流されました。8時50分から10時半頃までスカイプで交信。今回は、避難所の会場となった新庄小学校は「災害時通信」を初めて利用したとのこと。センターではインターネット光回線によるLANで接続しました。スカイプの機能を使い、3人の同時手話会話を初めて試みました。センターと避難所だけでなく、例えば全日本ろうあ連盟本部事務所など同時につなげて、救援要請の打合せをするなどの訓練です。避難所でのインターネット通信の確保が一番の課題です。また、今回は、音声がきれいに伝わらず遠隔手話通訳の訓練はできませんでした。細かい課題が分かってきた訓練でした。



認定NPO法人障害者放送通信機構から新しいアイ・ドラゴン4発売



新しく、インターネット回線（光回線）につないで、24時間好きなときに、「目で聴くテレビ」、過去の番組なども見られるアイドラゴン4が発売されました。今と同じ視聴料年6,300円で見られます。日常生活用具の申請もできます。くわしくは、センターまでお問い合わせ下さい。

富山県美術館の停留所利用バスの追加

●富山駅からセンターに来るとき

富山地铁「富山市内ぐるっとバス（北西回り）」を紹介しました。もう一つ地铁バス「富山赤十字病院」行きのバスも使えます。富山駅前→牛島新町→富山駅北口→北日本放送会館前→環水公園→富山県美術館→赤十字病院のルート利用です。富山駅南口バス乗り場7番、北口乗り場1番。北口から乗れば3分後に美術館です。9時台から18時台まで、大体7分、27分、47分に出ます。乗車料金は200円、身障割りで100円

第12回全国手話検定試験 終了しました。

当日の欠席があり、受験された人は5級36人、4級27人、3級32人、2級17人、準1級10人、1級3人、合計125人でした。受講生の皆さんはとても緊張された様子で、手話スピーチし、面接担当者の質問に一生懸命に答えられていました。受験者の皆さん、お疲れさまでした！

センター利用の実績 9月21日～10月20日

- 来所者 合計約685名
聴覚者約226名、健聴者約459名
- コミュニケーション支援コーディネート106件
- ライブラリー貸出 4件12本
- 相談対応14件 ●部屋貸出63件

★センター運営募金をお寄せ下さい★

郵便振替口座；

00790 - 0 - 93002

名称；富山県聴覚障害者

センターを支える会